

投稿規程

1975年11月制定, 1978年6月改定, 1978年11月改定, 1983年11月改定, 1985年12月改定,
1990年7月改定, 1992年6月改定, 1996年9月改定, 1997年6月改定, 1998年6月改定,
1999年6月改定, 2001年6月改定, 2002年7月改定

1. 投稿は松本歯科大学学会員に限り, 次の分類で受け付ける.
 - i) 総説, ii) ミニレビュー, iii) 原著論文,
 - iv) 短報, v) 臨床報告, vi) その他
2. 投稿は以前に他の雑誌に発表したものを除く. 総説, ミニレビューは原則として編集幹事会より依頼するものとする. ミニレビューおよび短報は, それぞれ投稿規程11, 12に従う. 総説以外は, コピーを2部添付する. 写真は鮮明なコピーを2部添付する.
3. 原稿は, 和文の場合, 専門用語以外は当用漢字・新かなづかいとし, 外国の人名・地名は原語とする. 本文中の外国語は, かならずタイプライトするか活字で記入する. 用紙は原則として専用のA列4番の大きさ(A4判)の横書き原稿用紙とする. ワードプロセッサで記述する場合もA列4番(A4判)の用紙を使用する.

欧文原稿は, ダブルスペースとする. また和文による表題, 著者名, 所属および内容抄録(800字以内)を付ける. 英語を母国語としない著者の英文原稿は, 投稿に先だって医学に通じた欧米人による添削を受けたものを受け付ける. (ただし, 総説はその限りにあらず).

なお, フロッピーディスクを添付することが望ましい.
4. 単位記号は下記の例により, 数字はアラビア数字とする.

mm, μ (μm), l, g, sec (s), ……
5. 図表は白紙または青(黄)色方眼紙に黒インクまたは墨汁で書き, 写真は手札版以上の大きさとし, いずれもその挿入場所を本文欄外に記入する. また各図表・写真ごとに著者名を記入しておく.
6. 総説, ミニレビュー, 原著論文, 短報, 臨床報告, その他にはいずれも英文による表題, 著者名, 所属および抄録を付ける. 英文抄録は冒頭に Summary と記し, ダブルスペースで別紙にタイプライトする. なお, 英文原稿については和文抄録を付ける.
7. キーワード(論文内容を示す重要な用語)およびランニングタイトル(欄外見出し)を表紙の余白に記載する. キーワードは和文原稿の場合は日本語を原則とし, 数は和・欧いずれも3~5語とする. ランニングタイトルは和文25文字以内, 欧文50文字以内とする.
8. 図表・写真の説明はできるだけ英文にする.
9. 文献は, 著者名(姓, ラストネーム)のアルファベット順または引用順に一連番号を付して, 次の如き体裁で記載する.
 - i) 雑誌の場合, 著者名(発行年)表題. 雑誌名 巻(号は通巻ページのない場合のみ記載): 最初のページ—最後のページ.

なお, 著者が複数の場合もすべて記載し, 欧文雑誌の略名にピリオドは用いない. なお, 雑誌の略名はその雑誌の指定する略名を使用するが, それがない場合には下記による.

和雑誌 “日本自然科学雑誌総覧” 1969
洋雑誌 “World Medical Periodicals” 3rd ed. 1961, Supplement 1968

(例1) Norkus RG, White NS, Thomas RF and Schulhof J (1975) Application of a lateral compression clamp in the management of mandibular fractures. Oral Surg 39 : 2—13.

(例2) Kawasaki K and Featherstone JDB (1997) Effect of collagenase on root demineralization. J Dent Res 76 : 588—95.
- ii) 単行本の場合, 著者名(発行年)書名, 版数, 引用したページまたは最初のページ—最後のページ. 発行所名, 発行都市名.

(例) 花沢 鼎 (1932) 歯科病理学, 5版, 382—96, 歯科学報社, 東京.
- iii) 訳本の場合, 著者名(訳者1名, 他, 発行年): 書名, 引用したページまたは最初のページ—最後のページ. 発行所名, 発行都市名.

(例) Graber TM (中後忠男, 他訳, 1976): グレーバー 歯科矯正学 理論と実際(上), 365—71, 医歯薬出版, 東京.
10. 本文中の著者名等(2名までは姓を書き, それより多い場合には最初の著者の姓のみとし, その後に, ら, または, et al. を付ける)の肩に文献番号を付ける.
11. ミニレビューは研究における国際的な趨勢を簡潔にまとめ, 刷り上がり5ページ以内(英文抄録, 引用文献を含め400字原稿用紙で約22枚)とし, 表題, 著者名, 所属などをすべて含むものとする. その他は原著論文に準ずる.
12. 短報は, 基礎研究または臨床研究などで, その研究領域における新しい知見またはトピックな内容とし, 症例報告は含めない. 論文は, 刷り上がり3ページ以内(図表・写真とその説明, 英文抄録, 引用文献を含め400字原稿用紙で約13枚, なお, 写真や表は1枚で原稿用紙1枚と換算のこと)とし, 表題, 著者名, 所属などをすべて含むものとする. その他は原著論文に準ずる.
13. 掲載順序は, 総説, ミニレビュー, 原著論文, 短報, 臨床報告, その他とし, それらの中では, 原稿の受付順を原則とする.
14. 掲載料は論文1編につき, 刷り上がり10ページまでを無料とし, これを超過した場合には超過料を申し受ける. 白黒写真は6点までを無料とし, それ以上の分についてはその実費の半額を申し受ける. カラー写真およびトレース費は半額を著者負担とする.
15. 著者校正は原則として2校までとするが, 郵送による場合には初校のみとする. 校正中に字句をいちじろしく変更, 追加, 削除することを厳禁する.
16. 別刷は総説にかぎり50部を無料とするが, それ以外は著者の負担とする. 所要部数は原稿の第1ページに明記すること.
17. 原稿の宛先は下記の通りで, ここに持参または書留郵便で送らねたい.

〒399-0781 塩尻市広丘郷原1780 松本歯科大学内
松本歯科大学学会「松本歯学」編集部
18. 原稿の到着日を, 原稿受付日とする.
19. 原稿の採否は編集幹事会で決定し, 受理日とする.
20. 本誌掲載の著作物の編集著作権は本学会に帰属するものとする. ただし論文の内容については著者が責任を負う.

お詫びと2002年の業績追加

個人会員の山本勝一先生の業績が編集の都合で抜けてしまいました。お詫びするとともに、29巻1号の140ページの空欄に右の業績を追加願います。

個人学会員

山本勝一

論文発表

篠原瑞男, 原 正洋, 小山 敦, 小菅栄子, 山口保男, 山田良広, 山本勝一 (2002) 外国人身元不明 (死体) の鑑定例. 歯界展望 99: 933-36.

その他

山本勝一 (2002) ピンク歯を発現した女性他殺体 日歯広報 No.1251 Jan. 25 th.

山本勝一 (2002) 個人識別にまつわる検屍余話 日歯広報 No.1226 Mar. 25 th.

山本勝一 (2002) 姿なき殺人事件と歯牙片の種属鑑別 日歯広報 No.1274 Oct. 15 th.

山本勝一 (2002) スタディモデルの証言 日歯広報 No.1280 Dec. 25 th.